

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点、課題や改善すべき点など |
|----------|----|---|----|-----|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・広めのスペースである ・身体を動かせるスペースや課題を行う場所、遊びの場所と部屋を分けている |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・基準より多く配置している ・個別支援も十分できる職員数である |
| | 3 | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 6 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・賃貸の為、バリアフリー化は難しいが、できる範囲の配慮はできている ・完璧なバリアフリー化はされていないが、手すりも取り付けしており、段差も極力減らしている。また、見通しよくするために最低限の扉数にしているため、職員がしっかり児童を見られるようになっている |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・清潔である ・室内遊びだけでなく、庭もありしっかり身体を動かせるスペースがある ・使った物はあった場所へ片付けられるよう表示している。清潔で心地よく過ごせるよう職員1人1人が気をつけている ・毎日玩具や床、壁等の消毒を行っている |
| 業務改善 | 5 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 7 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・個人目標の設定や、保護者のニーズに合わせた支援を行っている ・各自が意見を出せている |
| | 6 | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・必要時には行っている ・施設長、児発管を中心にその都度情報を共有できている。良くなるよう意見を出し合って改善に努めることができている |
| | 7 | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・できている ・毎年HPで公開している ・昨年の結果により改善した点がある |
| | 8 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 2 | 6 | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の為、難しい ・できていない |
| | 9 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・可能な物には参加している ・定期的に研修に参加できるようになっている ・コロナ禍のためオンラインで参加できる研修は受けている |
| 適切な支援の提供 | 10 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・作成している ・児発管を中心に情報共有をし、支援にあたっている ・児発管だけでなく各自が収集した情報も共有できている |
| | 11 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・使用している ・記録やツールによって、些細な変化も職員間で共有できている |
| | 12 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・設定されている ・児発管を中心に情報共有し具体的な支援を行えている ・相談支援とも連携し工夫している |

| | | | | | |
|--------------|----|---|---|---|---|
| 適切な支援の提供 | 13 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・行われている ・保護者の望みや、児童のできることを考えた支援計画に沿った支援をしている |
| | 14 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・職員全員がアイデアを出し、マンネリ化しないよう活動を考えている ・課題を作成したり等チーム全員で行っている ・情報共有に努め行っている |
| | 15 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・工夫している ・記録を元に、その都度能力に合わせて変化させている ・イベントごとに担当職員を決め、計画の立案をチームで行っている |
| | 16 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じてできている ・作成している |
| | 17 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・情報共有できている ・確認している ・休みの職員も情報共有できるツールを使用している |
| | 18 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルツールを使用し、情報共有を行っている ・その日に記録し、気づいたことなど共有している ・重要な事案については全職員で共有している。また、業務日誌等で利用者の1日の様子について把握するようにしている |
| | 19 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・数人で記録し確認できている ・記録を職員全員が確認し、話し合っている |
| | 20 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・できている ・児発管を中心に職員全員が参加している |
| 関係機関や保護者との連携 | 21 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・できている。難しい時には書面で対応している ・している |
| | 22 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか | 7 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の為難しい ・必要時には連携し支援している |
| | 23 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか | 3 | 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・現在、医療ケアが必要な児童の利用がない |
| | 24 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか | 3 | 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・現在該当者がいない |
| | 25 | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り行っている ・図っている ・まだ経験がないためわからない |
| | 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り行っている ・図っている ・まだ経験がないためわからない |
| | 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 7 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・連携はできているが、研修は難しい ・コロナ禍のため研修はできていない ・必要時には助言を求めることもあるが、回数は少ない |

| | | | | | |
|--------------|----|---|---|---|--|
| 関係機関や保護者との連携 | 28 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 6 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・機会は少ないがイベント等で交流できる計画を立てている ・コロナ禍のため交流は難しい |
| | 29 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか | 3 | 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・できていない |
| | 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・利用毎に情報共有できてる家庭が多く、安心できる ・保護者のニーズに合わせ、その時に行った課題学習等の報告を行っている |
| | 31 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか | 5 | 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて行っている |
| 保護者への説明責任等 | 32 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・契約時の説明と、見える所に貼っている ・行っている |
| | 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・同意を得れている |
| | 34 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・必要時にはできている ・管理者を中心に職員全員に共有し、行っている |
| | 35 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 6 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・回数は少ないが、保護者参加型のイベントがある ・コロナ禍のため行えていない |
| | 36 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・できている ・迅速に対応するよう心がけている |
| | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・毎月発信している ・手紙とHPの両方で発信している |
| | 38 | 個人情報の取扱いに十分注意しているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・十分注意している ・シユレッターを使う等して処分している |
| | 39 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・している |
| 非常時等の対応 | 40 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 7 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・できている。地域住民も参加できるイベントを行っている ・コロナ禍のため充分ではない |
| | 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・職員間では周知できているが、保護者は不明 ・防災訓練を行ったり、新型コロナウイルスに対する対応を保護者に発信しているが、周知されているかの確認を行ったことはない |
| | 42 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に訓練している ・昨年より回数を増やし行った |

| | | | | | |
|---------|----|---|---|---|---|
| 非常時等の対応 | 43 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか | 8 | | ・している |
| | 44 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 7 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・できている ・医師の指示書が発行されている児童の利用はないが、アレルギーがある児童の情報は職員間で共有している |
| | 45 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 6 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・共有できている ・確認しきれてない ・職員会やその他のツールで共有できている |
| | 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・できる限り研修に参加している ・オンライン研修だがコロナ禍でも参加できた |
| | 47 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・該当者はいないが、必要時には対策できるようにしている ・事例はないが、自傷行為や児童に危険が及ぶ場合等を想定して職員会で話し合っている |